



2022年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社コアコンセプト・テクノロジー
 コード番号 4371 URL <https://www.cct-inc.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 金子 武史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 中島 数晃

TEL 03-6457-4344

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年12月期第3四半期の業績(2022年1月1日～2022年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第3四半期	8,773	62.0	943	118.0	965	124.3	709	147.5
2021年12月期第3四半期	5,415		432		430		286	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年12月期第3四半期	44.69	39.05
2021年12月期第3四半期	19.92	19.80

(注) 1. 2020年12月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2021年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率を記載していません。

2. 当社は、2021年9月22日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年12月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から第13期第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

3. 当社は、2022年4月1日及び2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をそれぞれ行っております。2021年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年12月期第3四半期	4,525	2,713	59.9
2021年12月期	3,773	1,961	52.0

(参考) 自己資本 2022年12月期第3四半期 2,712百万円 2021年12月期 1,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期		0.00		0.00	0.00
2022年12月期		0.00			
2022年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年12月期の業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,622	49.0	1,105	102.3	1,126	106.2	781	90.4	49.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2022年4月1日及び2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をそれぞれ行っております。2022年12月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の金額を記載しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年12月期3Q	16,446,000 株	2021年12月期	15,614,000 株
期末自己株式数	2022年12月期3Q	150 株	2021年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年12月期3Q	15,867,078 株	2021年12月期3Q	14,377,630 株

(注) 当社は、2022年4月1日及び2022年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をそれぞれ行っております。前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。